

宮崎県の肉用鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ続発！ (家きん国内18～19例目)

【概要】

- ・18例目：宮崎県都城市 肉用鶏 約6万羽
遺伝子検査で陽性。また、臨床症状を確認したことより
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。
- ・19例目：宮崎県小林市 肉用鶏 約4.3万羽
簡易検査および遺伝子検査で陽性。H5亜型、
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

**最大級の
警戒を！**

※実験室レベルでは高病原性鳥インフルエンザウイルスは**市販の消毒薬で容易に死滅**します。

→適切な**希釈倍数**と**消毒方法**で使用して下さい。

※また、強酸や強アルカリでも感染力を失いますので、**消石灰**も高病原性鳥インフルエンザウイルスの消毒に有効です。

→鶏舎周辺及び農場敷地周縁へ定期的に**消石灰を散布**しましょう。
また、農場内道路にも消石灰等を散布しましょう。

① **早期発見・早期通報**

② **家きん飼養農場の防鳥ネットの再度の確認、人・車両の出入りの厳重管理**

③ **農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底等による農場へのウイルス侵入防止の徹底**

※毎日の健康観察を行い、**死亡羽数の増加**等異常を見つけた場合には速やかに**家畜保健衛生所に連絡**をお願いします。

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異常をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで
電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018